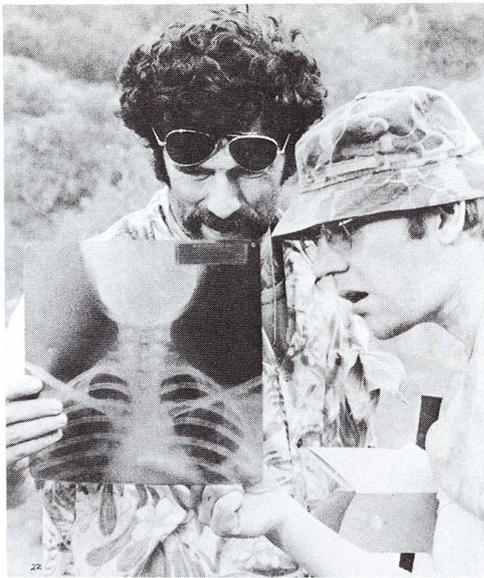


★スタッフ

製作……インゴ・プレミンジャー
監督……ロバート・アルトマン
脚色……リング・ラードナーJr
原作……リチャード・フッカーの小説
撮影……ハロルド・E・スタイン
音楽……ジョニー・マンテル
《サントラ盤/CBSソニー・レコード》

★キャスト

ホークアイ……ドナルド・サザーランド
トラッパー・ジョン……エリオット・グールド
デューク……トム・スケリット
ホーリハン少佐(熱い唇)……サリー・ケラーマン
フランク・バーンス少佐……ロバート・テュボール
ディッシュ中尉……ジョー・アン・フラグ
《上映時間=1時間56分》



●ヤングの熱狂のリクエストが

世紀の傑作喜劇を呼びもどした!

70年度カンヌ映画祭グランプリを受賞し、アカデミー賞では脚本賞を獲得したこれぞズッコケ・ナンセンス喜劇の最高傑作をヤングの熱狂的なりバイバル要望の声が呼びもどした。

この映画は、アメリカ映画史上興収ベスト20で第15位(四千五十万ドル)——喜劇では最高位にランクされている大ヒット映画だ。週刊劇画コミックスが日本でもブームになりだしたのは、この映画が大ヒットしたのと同様に同じ時期で、いわばこの映画は、コミックス・ファンのバイブル。従来の喜劇のパターンを破ったまったく斬新な傑作のなかの傑作だ。

舞台は朝鮮戦争——MASH(野戦外科移動病院)に、三人の軍医が着任した。ホークアイ(ドナルド・サザーランド)、デューク(トム・スケリット)、トラッパー(エリオット・グールド)——ともに大学時代はフットボールの選手として鳴らした野郎で、名医の評判は高いが、やることなすことすべて型破りなのだ。戦争と体制の愚かさを痛快に笑いとばしたこのキツイ風刺!チャップリン喜劇にも通じる社会批判こそグランプリに輝いたこの映画のすぐれたところだと、キミも同感してくれるだろう。

★ケツサク・エピソードPART I

MASHには“無痛ポラ公”というアダ名の歯科医で、巨大な一物の持主というワイルドウスキー大尉がいる。このミスター巨大なる男が、なんと潜在的ホモだと悩み自殺したいといひだした。三人組は自殺用の薬を与え大尉はそれを飲んだが、薬はじつは睡眠薬。彼が眠っている間に美人婦長がヘッドインし目がさめたときはホモがなおったとゴキゲン。婦長さんも意気揚々と御転任とあいなる。

★ケツサク・エピソードPART II

さて、後任婦長ホーリハン少佐(サリー・ケラーマン)は、一見カタブツだが、これがセクシーでそそのめるのだ!

うるさがたのバーンス少佐(ロバート・テュボール)が、手術の失敗の責任を部下になすりつけたのが許せないトラッパーは、あるパーティの日、バーンズとホーリハンが、ともに好きものの本性をだしてテントの中でセックスしているという情報をキャッチ。“リーダー”とあだ名される伍長を使ってベッドの下に隠しマイクをしのばせたから、さあタイヘン!パーティ会場に濃厚モーレッツなるセックス現場のうめき声の実況放送されてしまうのでした——。

★ケツサク・エピソードPART III

それ以来、ホーリハンは“熱い唇”(ホット・リップ)とあだ名される。さて、この“熱い唇”のヘアーはプロンドかどうかという賭けが行われることになった。彼女がテントでシャワーを浴びている時、奇襲攻撃をかけてウィンチでテントを巻きあげ吟味することになった。さて彼女のヘアーは?……

★ケツサク・エピソードPART IV

本部のハモンド將軍一行が“熱い唇”事件をきっかけに、MASHのずっこけぶりを調査しにやってきた。三人組は將軍にフットボールの話題をもちかけ、ついに將軍チームとMASHチームの試合をやることになった。はてさて、インチキ戦法も飛びだす珍妙な大乱戦の結果は——?

★グーナ笑いに狂い死にしようだ!

エピソードはこれだけじゃない。ホークアイとトラッパーが九州小倉に、負傷した国会議員の息子の手術をするために呼ばれ芸者遊びをするエピソードやら、笑いの連続。パンチに狂い死にしようなギャグとジョークの大攻勢——これを作ったロバート・アルトマン監督はもう天才です!

ラッキー・レディ

近日大公開

G・ハックマン/ライザ・ミネリ/B・レイノルズ主演
密輸船をめぐる巨大な海洋アクション・アドベンチャー!